

紫外線に強い 衣生活を考えよう

強い日差しに含まれる紫外線は、皮膚に悪影響を与えます。衣類の素材と紫外線について考えてみましょう。

◎ポリエステルなどの化学繊維は紫外線カット率が高い

資生堂リサーチセンターが、繊維素材の紫外線カット率を調べたデータがあります。これによると、綿 68%、絹 84%、麻 56%、ポリエステル 90%、レーヨン 96% となっており、天然繊維では絹が最も高く、化学繊維はそれ以上に高いカット率となっています。ノースリーブや水着の時は、ポリエステルの色柄物のショールを肩にかけると良いでしょう。また、最近では、UV カット機能のある生地を使用した衣類も開発されています。



◎染料や加工も紫外線でダメージを受けます

濃い色ほど紫外線カット率が高くなりますが、紫外線で染料が分解されてしまいますので、陽の当たる部分は、色あせてしまうことになります。